

2014年5月20日

報道関係各位

田辺三菱製薬株式会社

新規2型糖尿病治療剤「SGLT2阻害剤 カナグリフロジン」 第57回日本糖尿病学会における発表演題に関するお知らせ

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：土屋 裕弘）は、第57回日本糖尿病学会年次学術集会（開催期間：2014年5月22日～24日、開催場所：大阪国際会議場、他）における、「SGLT2阻害剤 カナグリフロジン(一般名)」の発表演題を以下の通りお知らせします。

カナグリフロジンは、当社が創製した2型糖尿病治療剤であり、本学会では、日本人のPhaseIII臨床試験結果を含めた研究成果を発表します。

口演 5月24日（土）8:30～9:30 第8会場（リーガロイヤルホテル タワーウィング3F 光琳3）

| 抄録番号 | 演題 |
|---------|--|
| III-8-5 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンの日本人2型糖尿病患者における24週間プラセボ対照検証的試験 |

ポスター 5月22日（木）17:40～18:10 ポスター会場1（大阪国際会議場 3F イベントホール）

| 抄録番号 | 演題 |
|---------|--|
| I-P-137 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンの日本人2型糖尿病患者における単独療法及び併用療法長期投与試験 |
| I-P-138 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンの中等度腎機能障害を伴う日本人2型糖尿病患者における薬物動態及び薬力学的作用 |

ポスター 5月22日（木）18:10～18:40 ポスター会場1（大阪国際会議場 3F イベントホール）

| 抄録番号 | 演題 |
|---------|--|
| I-P-139 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンとDPP-4阻害薬テネリグリプチンの健康成人における薬物動態及び薬力学的相互作用 |
| I-P-140 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンのラット及びヒトにおける腎糖再吸収阻害作用に関する検討 |
| I-P-141 | SGLT2阻害薬（カナグリフロジン）による高血糖は正はZDFラットの肝糖代謝の血糖応答障害をglucokinase活性調節を介し改善する |
| I-P-142 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンとDPP4阻害薬の併用による血漿活性型GLP-1上昇作用 |
| I-P-143 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンのヒトSGLT2との相互作用に関する検討 |
| I-P-144 | 新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンの降圧作用に関する検討 |

ポスター 5月23日（金）17:30～18:00 ポスター会場2（大阪国際会議場 10F Room1004～1007）

| 抄録番号 | 演題 |
|----------|--|
| II-P-203 | Zucker Diabetic Fatty ラットにおけるテネリグリプチンと新規SGLT2阻害薬カナグリフロジンの併用効果の検討 |

以上

《 本件に関するお問い合わせ先 》

田辺三菱製薬株式会社 広報部

TEL:06-6205-5211